

低騒音・低公害の 労働環境に適合した 土木建設機械製造メーカー

三和機材



原口茂社長

三和機材(中央区日本橋茅場町、原口茂社長、03・3667・8692、<http://www.sanwakizai.co.jp>)は、創業以来、人と地球にやさしい製品群を数多く世に送り出してきた。安全・無公害・省力という3つの絶対条件を製品開発の基本コンセプトに据え、より高度なレベルでの挑戦を続けている。先端技術を応用した機械は、省力化・高性能化・高精度化を実現し、働く人々の労働環境と周辺環境をより安全で快適なものに改善し社会に貢献している。ユーザーのニーズに独自の技術力と創造力をプラスさせた開発力は、広く国内外で高い評価を得ている。

同社の主力商品であるアースオーガーは、建設・土木工事における基礎施工、とりわけ杭施工時の振動、騒音、安全性などの諸問題を

解決するため、国産機として初めて製品化した低公害型建設機械である。電動モーターを主動力源に、減速機構とスイベル装置を装備しており、施工時にはオーガースクリュー、オーガーヘッドとペアで使用し、オーガーヘッドに回転力と自重を与えて地盤を穿孔する。スイベル装置を装備したことにより、コンプレッサーやモルタルプラントから送出されたエア、モルタル、滑材などをオーガースクリューの内管へ供給しオーガーヘッド先端から噴出させることが可能になった。アースオーガーはタイプにより既製杭、鋼管杭、場所打ち杭、プレボーリング、地盤改良、障害撤去、止水壁施工など、さまざまな用途で使用され、基礎工事用建設機械として高い汎用性が実証されている。

「多品種・少量でニーズに合わせたものづくりこそ当社の強み」と語る原口社長のもと、近年では、インフラ分野が非常に盛んな東南アジア諸国より注目を集め、ミャンマー企業22社が同社の工場見学に訪れるなど、今後さらなる海外展開が期待される。



工事現場のロックオーガー (SMD-150HP)